

令和7年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治部 共生推進室 男女共同参画課

1. 基本情報

030202

施設名	伊丹市立男女共同参画センター		
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施策： 男女共同参画 実施施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	20,000	今年度の実績値 22,413

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	来館者数 (人)		12,346	15,356	16,587	19,511	20,716
講座・交流事業開催回数 (回)		45	55	57	76	76	72
講座・交流事業参加者数 (人)		684	632	799	1,098	914	1,196

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	155	187	269	204	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	22	34	38	31	
	指定管理委託料	38,975	38,928	38,717	38,873	
	①合計	39,152	39,149	39,024	39,108	
支出	維持管理	光熱水費	1,297	1,470	1,438	1,402
		清掃等委託料	2,120	2,120	2,120	2,120
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	75	28	17	40
	運営	人件費	23,222	22,768	23,337	23,109
		事業等経費	5,833	5,548	5,486	5,622
		その他	6,014	6,059	5,661	5,911
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	38,561	37,993	38,059	38,204		
純収支 (①-②)		591	1,156	965	904	

施設管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		R2	R3	R4	R5	R6	R7
<単位:千円>	市の収入	81	264	170	0	0	0
	(内、使用料収入)	81	264	170	0	0	0
	市の支出	38,468	38,954	39,323	38,975	38,928	38,717
	(内、指定管理委託料)	38,468	38,954	39,323	38,975	38,928	38,717
	実質経費 (歳出-歳入)	38,387	38,690	39,153	38,975	38,928	38,717

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	施設の定期清掃に限らず職員が目視点から清掃・清潔を心がけ、利用者アンケートでも常に高い評価を得ている。	A	施設の維持管理や修繕業務について、市と協議しながら適切に実施している。館内は清潔に保たれており、利用者が気持ちよく利用できるよう施設管理がなされている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	有資格の防火管理者を2名配置、センター長他理事もマネジメントに関与しチェック体制を整えている。	B	適切な職員体制に基づき、計画的に研修を行っている。また、防火管理者を2名配置し管理体制の強化に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防災・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	全体の避難訓練のほか、センター独自の訓練も年2回実施している。	B	利用者の安全確保に努めている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	認知度向上のため、1回ロビーにチラシラックを増設、JR、阪急阿駅や協力店舗・商業施設にもチラシを配架、CATVやFMへの積極的な露出などさまざまな角度から利用者増に向け取り組んでいる。また苦情・トラブルは無かった。	B	毎月、市民ミーティングを開催することで利用者のニーズ把握を行い施設運営に反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A			
	事業等の実施状況	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	仕様書に定められた回数を超える事業を実施している。	B	イベントや相談業務等、施設の設置目的に沿った事業を、さまざまな形で実施している。
			A			
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	市広報誌への掲載他、ホームページ・SNS等インターネットの更新・発信も頻繁に行い、年2回情報誌も発行している。	B	幅広い世代に向けて様々な媒体を活用し情報提供に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適切に運営している。	B	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。  
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。  
「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書、仕様書等に基づく管理運営が良好に行われている。男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を適切に実施している。アンケートや市民ミーティングの開催により市民ニーズの把握に積極的に努め施設運営に反映している。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。  
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。  
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】

2月19日

～

3月21日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSにおススメ図書のご案内をあげてもらえるとうれしいです</li> <li>・ミモザの日はすばらしいジェンダー平等への啓発機会だとおもいます。会場もアットホーム雰囲気でした。ぜひずっと続けてほしいです</li> <li>・毎回、スキッとされた職員さんの対応他に類がありません。ありがとうございます。高い教養を常に感じます</li> <li>・入口でいつも気持ちのいいあいさつを返してください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSでも新刊図書案内なども配信したいと思います。ご提案ありがとうございます。</li> <li>・ミモザの日を楽しんでいただきありがとうございます。今後も工夫しながら継続していきたいです。</li> <li>・引き続き職員一同スキルアップに努めていきます。</li> </ul>
回答者数		
163		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
－	－